

令和7年度第2回函館方面木古内警察署協議会議事概要

函館方面木古内警察署

1 開催日時

令和7年10月30日(木)
午後3時25分から午後4時15分までの間

2 開催場所

函館方面木古内警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 3人(定員4人)

会長 村上義久
副会長 上野夕子
委員 木下生梧

(2) 警察署員 7人

署長 後藤敏文
副署長 松田敏
刑生課長 川崎浩史
警務係長 (庶務担当)
交通係長
警備係長
会計係長

4 会長挨拶

木古内警察署協議会会長から、木古内警察署長をはじめ警察署員に対し、日頃の警察事象に関する感想と警察署員の労苦に対する感謝などについて挨拶を行いました。

5 署長の挨拶

署長が、会長をはじめ3人の協議会委員に対し、警察行政に対する日頃からの協力への感謝などについて挨拶を行いました。

6 署員による業務概況等の説明

警察署担当者から、管内の治安情勢と担当部門の業務概況について説明を行いました。
また、当署管内において発生した特異な車両事故の状況や昨今頻発しているヒグマによる食害等の状況に関して画像を提示して詳細な説明を行いました。

7 諮問事項(熊の出没に係る被害防止対策についての意見・要望)

(1) 植樹事業の推進

委員 市街地での食害被害は、山に食べ物が少ないということで、植樹事業を含めた環境面の対応も必要となるのではないか。
警察 どのような活動ができるか検討いたします。

(2) 「ほくとポリス」の普及

委員 熊の出没によりパトロールを強化していただき、安心し感謝している。
「ほくとポリス」も利用しているが、熊出没情報も流れてきて危機感を持つ手段なった。

この「ほくとポリス」がもっと町民に広まり、防犯意識が高まるのを期待している。

警察 主に、地域係の職員において巡回連絡を通じて、スマートフォンでのアプリのダウンロード作業の補助などをして、普及を促進しております。
また、各所における講話や講習などでも普及を推進しているところです。

(3) 日々の巡回への謝辞

委 員 先日本古内町にも出没したということで、テレビを見ていると、すぐに熊がいるような気がする。いつ遭遇するか分からぬという自覚をもって、体をかばう体勢をとるイメージは持っていたい。

木古内町の件は、夜中の2時に警戒中に見つけてくれたということで、夜中も巡回してくれているのだと安心した。

警 察 貴重なご意見として参考とさせていただきます。

(4) 熊の目撃場所の詳細情報の周知

委 員 熊の目撃情報は耳にするが、具体的な場所までは分からぬ場合もあり、「ほくとポリス」の防犯マップで、過去の目撃場所が簡単に見ることができればいいと思う。

警 察 「ほくとポリス」には、現在、犯罪の発生場所を防犯マップに表示する機能はあるため、これとは別に、熊の出没状況の表示機能の要望があつたことは、担当部署に伝えさせていただきます。

また、インターネットサイトで「ひぐまっぷ」という行政の担当者が入力した熊出没情報をマップで確認出来るサービスがあり、木古内、知内両町は加入していると把握しております。

担当者の情報入力のタイミングでリアルタイムではないこともあります
が、過去の出没はおおむね確認出来ますので、参考にしていただければと思
います。

8 警察活動に関する質問・意見・要望

(1) 鹿による交通事故について

委 員 最近、鹿との衝突事故の話を耳にする。

衝突はほとんど夜で、注意看板も反射板のものであれば、夜でも注意して運転できるという話も聞くので、看板の増設を含め関係機関と検討できないか。

警 察 当署管内での鹿との衝突事故は数件であるが、事故に至らないまでも、鹿の飛び出し事案は多いと思われ、特に出没の多い地区も想定されることから、どのような対策が取れるか検討させていただきます。

(2) 国際電話の利用停止サービスについて

委 員 国際電話の利用停止サービスの書類を提出したおかげか、固定電話に嘘のように不審な電話が来なくなつた。感謝している。

また、手を替え品を替え、違う電話がかかってくるかもしれないが、落ち着いて対応したい。

警 察 ご意見・ご感想として参考にさせていただきます。

(3) ゴミのポイ捨てについて

委 員 車を運転している時に、大きなゴミのポイ捨てがあり危ない。

熊の出没にもつながるおそれがある。

ポスターなどで、啓発活動を行つて欲しい。

警 察 どのような啓発活動ができるか検討いたします。

以 上